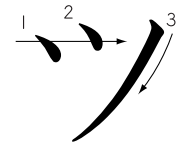


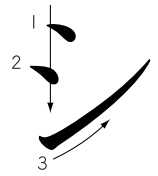
1) 「ツ」と「シ」の書き方を、タテとヨコと斜出しで覚えさせる。子どもによっては一方だけを覚える方が混乱しないこともあるので留意する。  
2) 文章はツクシを探ってきて煮て食べる話。ツクシは食べられると話してやるとよい。

a) カタカナの「ツ」と「シ」、「ツ」と「シ」の書き方のあいまいさは後々まで尾を引くやつかいの問題。小さな物語があると覚えがよい。  
b) 文章は子どもによってはかなりの難しい。文中のオノマトペを取り上げて問答する。

サ	シ	ツ	ナ	カ	ク	ツ	ツ	ツ
シ	ツ	ク	ナ	カ	シ	シ	シ	シ
の	の	の	の	の	の	の	の	の
な	シ	グ	な	な	シ	オ	ツ	ツ
か	ナ	ツ	か	か	シ	オ	ン	ン



よこにならべて  
ツーツと  
すべりだい。



たてにさがって  
シツカリ  
シリアガリ。

